

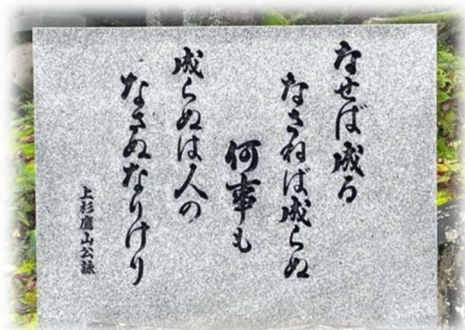
上杉神社参拝と米沢の旅

令和 5 年度 第 21 回 PTA 研修旅行

「雨か嵐か」と歌いなくなるほど朝から雨脚の強い 9 月 27 日(水)に、高橋校長をはじめ、先生方、PTA 宮城会長・長谷副会長、そして参加者の皆様、総勢 80 名が 3 台のバスに分乗し、第 21 回 PTA 研修旅行に出かけました。

車中で先生方から学校生活の様子などを伺い、各参加者が自己紹介しながら旅路は進み、およそ 2 時間で最初の目的地である“上杉神社”に到着です。

上杉神社



米沢城本丸跡に現在の社殿が創建されたのは、明治 9 年(1876 年)、仙台二高の前身である仙台二中の創立(1900 年)よりもさらに 20 年以上も前のこと。神社には、上杉家の家祖で「敵に塩を送る」というエピソードで有名な上杉謙信が祀られています。参道には、同じく名君として慕われる第 9 代藩主上杉鷹山像や、名言「なせば成る」の碑が並ぶほか、鷹山を祀る「松岬(まつがさき)神社」も鎮座しています。

到着後、3 年生の保護者の方々は御祈禱へ。勉学に励むのは我が子自身と分かっているが、神頼みしたいのが親心。第一志望合格・学業成就を祈願して参りました。2 年生と 1 年生の保護者の方々は、ボランティアガイドさんの案内で境内を散策。来るべき時に先人達の偉業・武運にあやかれるよう、御守りや御朱印を授かり、背筋を伸ばしたところ です。



ローズガーデン(昼食)

次の目的地は“ローズガーデン”。「森の中にあるようなレストランを作ろうと思った」という遠藤オーナーの言葉通り、市街地の中に突如現れる木々。入口からは全景がうかがえないほど様々な樹木が生い茂り、非日常を感じさせる佇まいでした。



我々のために特別にご用意いただいたランチはどれも絶品。庭園に負けじとテーブルのあちこちでおしゃべりに花を咲かせつつ、普段のあんなことやこんなことを忘れさせてくれる、至福のひとときとなりました。



道の駅 米沢

ランチを終えると、朝から続いた雨もようやくあがり、“道の駅 米沢”へ。オープンから5年ほどと比較的新しい駅ではありますが、歴史と伝統の城下町米沢らしく、落ち着いた外観が印象的です。

「オール米沢」のコンセプト通り、名産の米沢牛やフルーツ、地酒をはじめ、新鮮な野菜や工芸品等、選びきれないほど多くの特産品が販売されていました。両手いっぱい買い物袋を提げの方がいたり、フルーツを箱買いされる方がいたり…それぞれにお買い物を満喫しました。



高畠ワイナリー

最後は“高畠ワイナリー”。旅の思い出に学年毎の記念撮影をした後は、施設見学もそこそこに？多くの方がワインの試飲に興じていたようです。

帰り道は一部の先生方に乗車バスをご移動いただき、より多くの保護者と懇親を深めることができました。道路状況により山形市内を経由することとなりましたが、朝から打って変わって青空も顔を出し、晴れやかな気持ちで(かつ早い時間の出発から一日動き続け、ラストのアルコールに背中を押され、ゆっくりと休みながら)帰路につきました。



参加されたみなさまのご意見・ご感想

- 日頃あまりお会いできない保護者の方や、お世話になっている先生方ともこういった機会を持てることにとても感謝しております。一日久しぶりにのんびり出かけることができ、とても楽しかったです。
- 一人ではなかなか来られないので、とても充実している旅行でした。バスでわいわいというプランも久しぶりの遠足みたいでよかったです。
- 計画していただきありがとうございました。とても楽しい時間を過ごすことができました。
ただ、一か所の滞在時間が短く、もう少し余裕があっても良かったと思いました。でも、とても有意義な時間を過ごせました。
- 合格祈願ということで、最初で最後の参加をさせていただきました。朝早いのは正直キツかったですが楽しかったです。役員の方々、お疲れ様でした。

研修旅行を終えて

様々な制限が解除され、多くの場面で日常を取り戻しつつある中、4年ぶりに県外への研修旅行を開催しました。

高校生ともなると住んでいる地域も様々で、親同士で交流する場面はどうしても限られますので、こうした場を通じて出会い、話をし、楽しみながら横のつながりを作ることができ、有意義な機会になったのではないのでしょうか。

先生方・参加者の皆様のご協力のもと、無事研修旅行を開催できたことについて、改めて、研修委員一同、心より感謝申し上げます。

来年度もより一層楽しんでいただけるよう、頂戴したご意見を踏まえ企画を検討して参ります。皆様のご参加をお待ちしております。

